

ハンディターミナル 操作マニュアル

はじめに

メインメニューは5つの項目からなっています。

1. データ入力
仕入や棚卸を登録します。
2. データ送信
入力したデータをスーパーリカーへ送ります。
3. マスタ受信
スーパーリカーから商品マスタなどを受信します。
4. データ削除
入力されたデータを削除します。
5. 規定値設定
倉庫や担当者の規定値を設定します。

1. データ入力

1 - 1 . 入庫 (仕入処理に利用します。)

| |
|--|
| 1. データ入力 2. データ送信 3. マスタ受信 4. データ削除 5. 規定値設定 |
|--|

メインメニューで、『1』を押します。

| |
|----------------|
| 1. 入庫 2. 棚卸 |
| Q2: 戻る |

データ入力メニューで、『1』を押します。

| |
|------------|
| 入庫処理 |
| 日付[051001] |
| Q2: 戻る |

当日の日付が表示されます。

そのまま良ければ『Ent』を押して下さい。

日付が違う場合は『CLR』で現在の日付を消し、正しい日付を入力してから『Ent』を押して下さい。

| |
|--------|
| 入庫処理 |
| 担当[01] |
| Q2: 戻る |

規定値設定で入力した担当が表示されます。

そのまま良ければ『Ent』を押して下さい。

担当が違う場合は『CLR』で表示されている担当を消し、正しい担当を入力してから『Ent』を押して下さい。

| |
|--------|
| 入庫処理 |
| 倉庫[01] |
| Q2: 戻る |

規定値設定で入力した倉庫が表示されます。

スーパーリカーでは倉庫番号は使用しません。

そのまま『Ent』を押して進めて下さい。

| |
|----------------|
| 入庫処理 仕入先[] |
| Q2: 戻る |

仕入先コードを入力し、『Ent』を押して下さい。

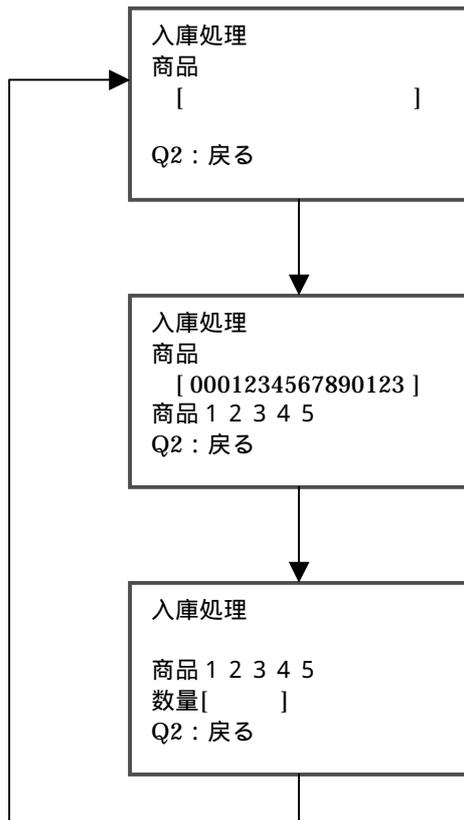
| |
|--|
| 入庫処理 仕入先[0000000000001] (株)IMP |
| Q2: 戻る |

仕入先コードが1の場合

仕入先コード(13桁)と該当する仕入先名が表示されます。

間違いがなければ、『Ent』を押して下さい。

間違えた場合は『CLR』を押して入力内容を消し、訂正して下さい。



商品のバーコードをスキャンして下さい。

商品が商品マスタに登録されていれば、ピツとなって、商品名が表示されます。
登録されていなければ、ピピツとなり、商品名は表示されません。

『Ent』を押して下さい。

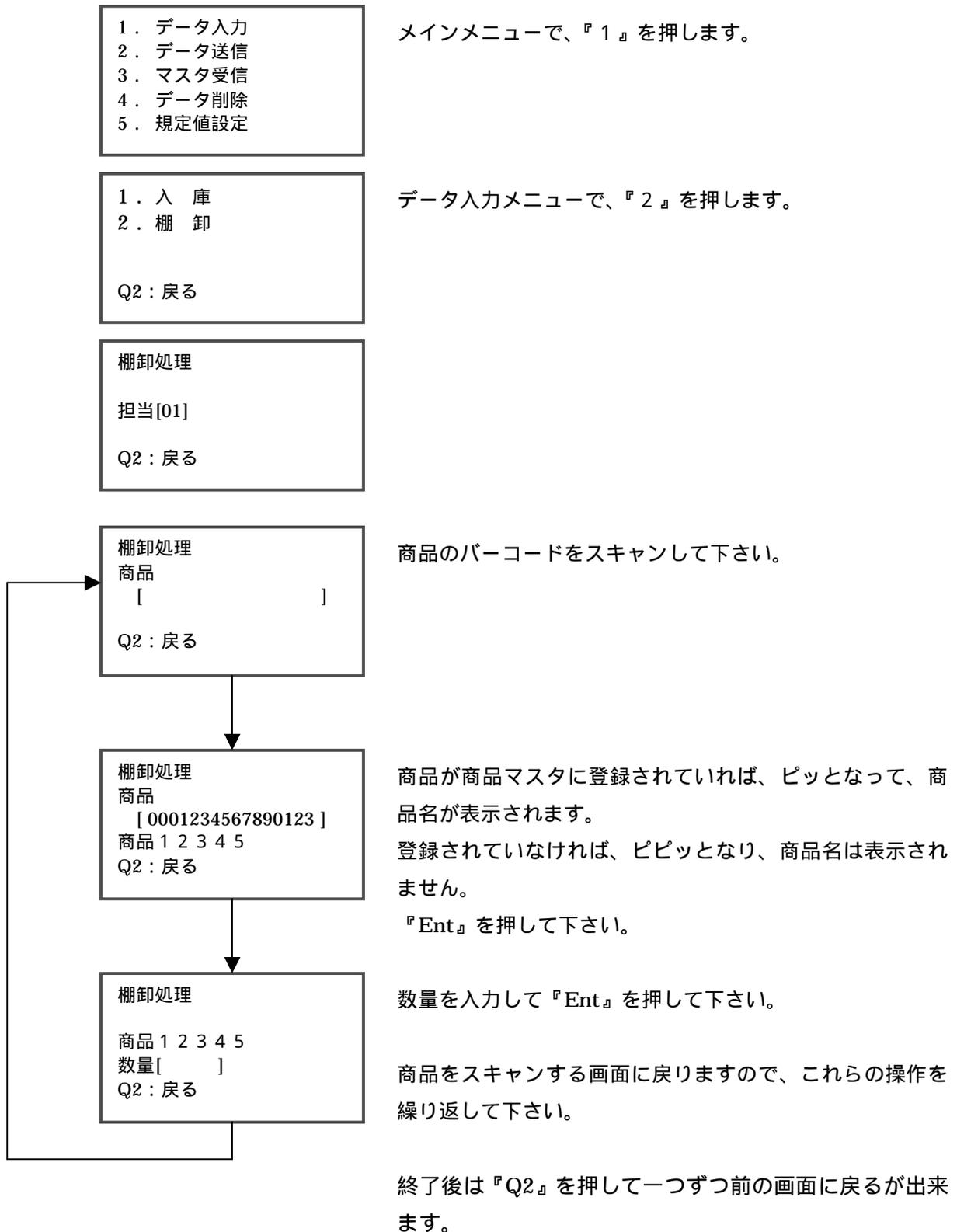
数量を入力して『Ent』を押して下さい。

商品をスキャンする画面に戻りますので、これらの操作を繰り返して下さい。

終了後は『Q2』を押して一つずつ前の画面に戻るが出来ます。

在庫処理を行った後は、削除しない限り在庫データは残っています。
電源を切ってもデータが消えることはありません。

1 - 2 . 棚卸



棚卸処理を行った後は、削除しない限り在庫データは残っています。
電源を切ってもデータが消えることはありません。

2. データ送信

2 - 1 . 入庫送信

1. データ入力
2. データ送信
3. マスタ受信
4. データ削除
5. 規定値設定

メインメニューで、『2』を押します。

1. 入庫送信
2. 棚卸送信

データ送信メニューで、『1』を押します。

Q2 : 戻る

入庫データ送信

実行しますか？

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

入庫データ送信

実行中

これでハンディ側でのデータ送信の準備は完了です。
スーパーリカー側で取り込みの処理を行って下さい。

実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

送信が完了したら、ピーッと音がなります。

送信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

データ送信後も、削除しない限り入庫データは残っています。

スーパーリカーに取り込めていることを確認できたら、データは削除して下さい。(P11 参照)

2 - 2 . 棚卸送信

1 . データ入力
2 . データ送信
3 . マスタ受信
4 . データ削除
5 . 規定値設定

メインメニューで、『2』を押します。

1 . 在庫送信
2 . 棚卸送信

Q2 : 戻る

データ送信メニューで、『2』を押します。

棚卸データ送信
実行しますか？
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

棚卸データ送信
実行中
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

これでハンディ側でのデータ送信の準備は完了です。
スーパーリカー側で取り込みの処理を行って下さい。

送信が完了したら、ピーッと音がなります。

送信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

データ送信後も、削除しない限り棚卸データは残っています。

スーパーリカーに取り込めていることを確認できたら、データは削除して下さい。(P12 参照)

3. マスタ受信

3 - 1. 仕入先マスタ受信

- | |
|--|
| 1. データ入力 2. データ送信 3. マスタ受信 4. データ削除 5. 規定値設定 |
|--|

メインメニューで、『3』を押します。

- | |
|---|
| 1. 仕入先マスタ受信 2. 商品マスタ受信 3. 倉庫マスタ受信 4. 担当マスタ受信 Q2: 戻る |
|---|

マスタ受信メニューで、『1』を押します。

| |
|---|
| 仕入先マスタ受信 実行しますか? 実行:[Ent] 戻る:[Q2] |
|---|

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

| |
|---|
| 仕入先マスタ受信 実行中 実行:[Ent] 戻る:[Q2] |
|---|

これでハンディ側でのマスタ受信の準備は完了です。
スーパーリカー側でマスタ送信の処理を行って下さい。

受信が完了したら、ピッと音がなります。

受信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

3 - 2 . 商品マスタ受信

- 1 . データ入力
- 2 . データ送信
- 3 . マスタ受信
- 4 . データ削除
- 5 . 規定値設定

メインメニューで、『3』を押します。

- 1 . 仕入先マスタ受信
- 2 . 商品マスタ受信
- 3 . 倉庫マスタ受信
- 4 . 担当マスタ受信
- Q2 : 戻る

マスタ受信メニューで、『2』を押します。

商品マスタ受信
実行しますか？
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

商品マスタ受信
実行中
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

これでハンディ側でのマスタ受信の準備は完了です。
スーパーリカー側でマスタ送信の処理を行って下さい。

受信が完了したら、ピッと音がなります。

受信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

3 - 3 . 倉庫マスタ受信

スーパーリカーでは使用しません。

- 1. データ入力
- 2. データ送信
- 3. マスタ受信
- 4. データ削除
- 5. 規定値設定

メインメニューで、『3』を押します。

- 1. 仕入先マスタ受信
- 2. 商品マスタ受信
- 3. 倉庫マスタ受信
- 4. 担当マスタ受信
- Q2: 戻る

マスタ受信メニューで、『3』を押します。

- 倉庫マスタ受信
- 実行しますか？
- 実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

- 倉庫マスタ受信
- 実行中
- 実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

これでハンディ側でのマスタ受信の準備は完了です。
スーパーリカー側でマスタ送信の処理を行って下さい。

受信が完了したら、ピッと音がなります。

受信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

3 - 4 . 担当マスタ受信

1 . データ入力
2 . データ送信
3 . マスタ受信
4 . データ削除
5 . 規定値設定

メインメニューで、『3』を押します。

1 . 仕入先マスタ受信
2 . 商品マスタ受信
3 . 倉庫マスタ受信
4 . 担当マスタ受信
Q2 : 戻る

マスタ受信メニューで、『4』を押します。

担当マスタ受信
実行しますか？
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

『Ent』を押し、ハンディを光通信ユニットにセットして下さい。

担当マスタ受信
実行中
実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

これでハンディ側でのマスタ受信の準備は完了です。
スーパーリカー側でマスタ送信の処理を行って下さい。

受信が完了したら、ピッと音がなります。

受信中は、ハンディを光通信ユニットから外さないようにして下さい。

4 . データ削除

4 - 1 . 入庫削除

1 . データ入力
2 . データ送信
3 . マスタ受信
4 . データ削除
5 . 規定値設定

メインメニューで、『4』を押します。

1 . 入庫削除
2 . 棚卸削除

データ削除メニューで、『1』を押します。

Q2 : 戻る

入庫データ削除

『Ent』を押します。

実行しますか？

完了したら、データ削除メニューに戻ります。

実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

4 - 2 . 棚卸削除

- 1 . データ入力
- 2 . データ送信
- 3 . マスタ受信
- 4 . データ削除
- 5 . 規定値設定

メインメニューで、『4』を押します。

- 1 . 入庫削除
- 2 . 棚卸削除

データ削除メニューで、『2』を押します。

Q2 : 戻る

棚卸データ削除

『Ent』を押します。

実行しますか？

完了したら、データ削除メニューに戻ります。

実行 : [Ent] 戻る : [Q2]

5 . 規定値設定

1 . データ入力
2 . データ送信
3 . マスタ受信
4 . データ削除
5 . 規定値設定

メインメニューで、『5』を押します。

規定値設定

倉庫番号[]
担当番号[]
Q2 : 戻る

・倉庫番号の規定値を入力し、『Ent』を2回押して下さい。
・担当番号の規定値を入力し、『Ent』を2回押して下さい。
間違えた場合は『CLR』を押して入力内容を消し、訂正して下さい。

規定値設定

倉庫番号 01
担当番号 01
Q2 : 戻る [Ent] : 確定

『Ent』を押すと、確定し、メインメニューに戻ります。